

第20回 阿武山音楽祭

みんなでつくる100人の大合奏



『ボレロ』
『てをつなごう』
『カントリーロード』
『青少年のための〈阿武山〉管弦楽入門』
『世界中のこどもたちが』
『映画 La La Land より』ほか

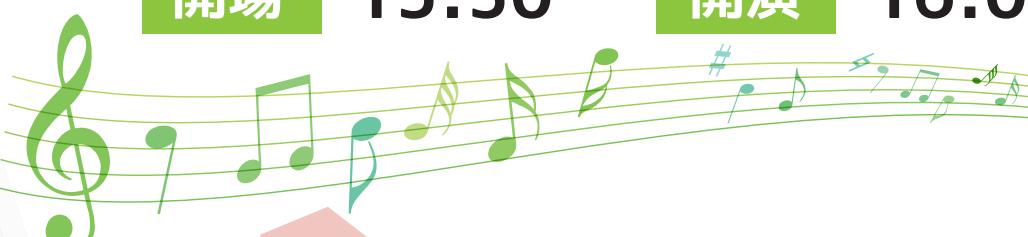
2022年 7月 18日(月祝)

20 th Anniversary

開場 15:30

開演 16:00

高槻現代劇場
大ホール
入場無料

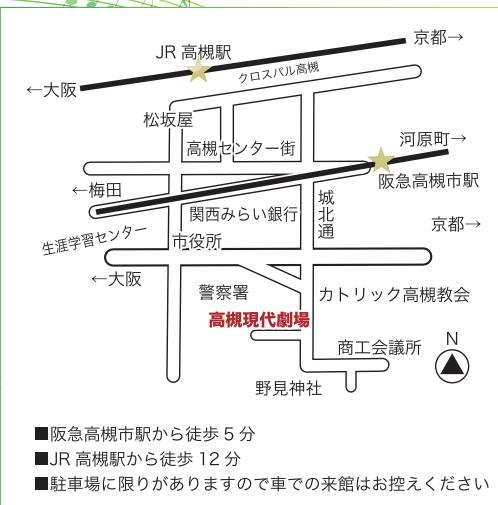


出演 あぶやまファミリーシンフォニー
コールキッズあぶやま

テーマ あの素晴らしい ❤ をもう一度

主催

阿武山音楽会
Abuyama Music Association



新型コロナ感染拡大状況により、入場制限、事前予約、開演時刻など開催要領について、直前での変更の可能性があります。詳細は阿武山音楽会ホームページにてご確認ください。

<https://www.abuyama100.net/>

高槻とともに58年。そして未来へ、
～市民会館クロージング記念～



阪急阪神ホールディングスグループは、従業員と共に、沿線の市民団体を応援しています。

後援：高槻市 / 高槻市教育委員会 / 阿武山小学校 / 阿武山小学校PTA / 阿武山たつの子認定こども園 / しまもと里山認定こども園 / 阿武山地区連合自治会

本公演および活動は、「公益財団法人三菱 UFJ 信託地域文化財団」「公益財団法人大阪コミュニティ財団／堺筋アメニティ・ソサエティ基金」「第13回阪急阪神未来のゆめ・まち基金」より助成を受けています。





abuyama family symphony minna de tsukuru 100 nin no dai gassou

2002年、高槻市立阿武山小学校体育館で産声をあげた阿武山音楽祭も今年で記念すべき20回の節目を迎えます。第3回より、みんなでひとつの合奏を創りあげる活動を通じて、地域の親睦を図り、子ども達の情操を育む趣旨のもと「100人の大合奏」を催してきました。この合奏はピアニカ・リコーダーのような身近な楽器から、オーケストラ楽器全般、ギター等のバンド楽器まで、30種類以上に及ぶ楽器編成をオリジナルの編曲で演奏し、大人、子ども、プロ、アマ音楽家が世代や技量の垣根を超えて大きな一体感と感動を共有することで、全国的に見ても類を見ないユニークな活動と評価されています。

「100人の大合奏」を始めて以来18年。毎年「Family」「故郷」「てをつなごう」など様々なテーマを定め、趣向を凝らして参りましたが、20回の節目となる今年は『あの素晴らしい♪をもう一度』をテーマとし、過去に阿武山音楽会で演奏した曲目を中心にプログラムを組みました。「♪」は会員1人1人が「音楽」「メロディ」「感動」など、それに想いを込めて読むことになっています。

近年のコロナ禍で、こども達は学校の授業でさえ自由に歌い、奏でることがままならない状況にありました。そんななか、大人数での全体練習のために、広い空間の提供など、活動の継続を支援してくださった照治福祉会のこども園の園児の皆さんとともに『世界中のこどもたちが』『てをつなごう』を奏でるコラボ企画も盛り込みました。本拠地阿武山小学校体育館で、みんなで躊躇うことなく手を繋いで歌うことが出来た「あの素晴らしい日々」が、一日も早く戻ることを願い演奏したいと思います。そして、毎年欠かさずアンコールで演奏してきた阿武山小学校校歌『世界にとどけ』ですが、その歌詞にある「みんなのほほえみを 平和の歌声を 世界にとどけよう」というメッセージを、今年は平和を願う祈りを込め、プログラムに載せて演奏したいと思います。

音楽監督 福留 敬

大阪教育大学特設音楽課程フルート専攻を卒業後、クラシックのみならず現代音楽からJAZZライブまで幅広いジャンルでフルート奏者として活動。特にキューバ音楽のジャンルでは、ラテンフルートの第一人者と認められている。また作編曲者としてCM音源等を手掛ける他、指揮者としてアムジー室内管弦楽団などを務める。

97年奈良音楽祭文化使節団指揮者として中国公演。09年「2009国際吹奏楽祭in Chai City」指揮。99年、2002年、2010年「日本フルートフェスティバルin奈良」指揮。2009年、2010年、2011年「日本フルートフェスティバルin香川」を指揮。

ドルチェミュージックアカデミー講師、ドルチェフルートアンサンブル監修・指導 JEUGIAコミュニケーションフォーラム講師

前回の音楽祭に寄せられた感想

- ♪ 子どもと一緒に参加できてうれしかったです。コロナで芸術や文化は後回しになりがちですが、今こそ心の支えとして必要だと思います。
- ♪ 本番も一回一回の練習も一度きりの大切な時間で、老若男女、プロアマの隔てもなく、音楽を通してひとつのものを生み出すことは素晴らしいことだと、毎回体験することができます。
- ♪ 毎年、テーマがいいなあと思います。クラシックにうとい私でもとってもハードルが低く聴きやすいです。
- ♪ コロナ禍で音楽などの文化が自粛を余儀なくされる中、文化を継承する、感染拡大など困難もありますが、ぜひこのような文化活動が継続できるよう、今後も音楽祭を続けてほしい。
- ♪ 今日の音楽祭に来て生きてる実感を得ました。ありがとうございます。これからも期待しています。来て良かった。明日からの希望をもらいました。地域の誇りです。
- ♪ 心一つに合奏に取り組むメンバー、オーケストラの姿勢に感動しました。生のオーケストラの圧に、何より心躍る一時をありがとうございました。
- ♪ 今後も続いてゆく音楽祭として、1回でも多く、そして20回目の来年はコロナに打ち克った合奏の底力に期待しています。

ホームページではこれまでの音楽祭の様子を映像でご覧いただけます。「阿武山音楽会」で検索してください。

<https://www.abuyama100.net> 問合せ：阿武山音楽会事務局 info@abuyama100.net